

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	地図等複製経費	担当部局庁	国土地理院	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	S39/H23	担当課室	応用地理部企画課	課長 中島 秀敏			
会計区分	一般会計	施策名	38 国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	測量法(第27条)	関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	測量法第27条の規定に基づき地図のほか空中写真を刊行する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1)刊行を実施する地図のうち、印刷作業に使用する地図用紙を製造する。 2)2万5千分1地形図の印刷データ面を作成する。 3)印刷模範図、緊急印刷する。 4)印刷機の修理を行う。 5)電子国土基本図を提供する際に必要となるデータの作成を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	31	19	16	—	—
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	0	—	—
		計	31	19	16	—	—
	執行額	29	16	10	—	—	
執行率(%)	95.5%	85.6%	64.6%	—	—		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	地形図、空中写真等を刊行することを目的しているが、刊行に係わる事業は、他の事業と関連することから、本事業のみで数値目標を示すものではない。	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	地図印刷データ作成	活動実績 (当初見込み)	面数	408	60 (60)	60 (60)	—
単位当たりコスト	地図印刷データ 11.4(千円/面)	算出根拠	単位あたりコスト=X/Y 平成23年度実績額(X)=686千円 平成23年度地図印刷データ作成面数(Y)=60面 11.4(千円/面)=X/Y				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求				
	測量庁費	—	—	基本図測量経費に組替え。			
	計						

事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明	
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	基本測量の成果である地図の刊行は、測量法に基づき国が実施することになっている。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	事業目的に沿って予算の執行しており、その執行状況等を適切に把握・確認している。請負契約の発注方法は、一般競争入札を原則とし、透明性・公平性・競争性の確保に努めている。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国土の基本情報である地図は領土の明示、国土の実態把握及び保全・開発の基礎資料となるほか、大規模災害時における復旧計画、調査、学術研究、教育等幅広く一般に利用が図られている。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
		※類似事業名とその所管部局・府省名		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> 引き続きコスト削減に努めながら、確実に実施していく必要がある。また、これまでと同様に契約方式についても、透明性・公平性・競争性の高い発注方法・発注先の選定に努める。 業務の実施にあたっては、作業体制及び作業計画表の事前確認を行うとともに、工程管理を通じて実施内容、支出先や用途について明確に把握できるよう適宜確認を行っている。 		
予算監視・効率化チームの所見				
一部改善		引き続きコストの削減、競争性・透明性の高い発注先の選定に取り組み、具体的な成果を明らかにしていくこと。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
－		基本図測量経費に組替え。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	463	平成23年行政事業レビュー	438	

※平成23年度実績を記入

国土地理院
10百万円

職員の旅費等
0百万円

地図等複製に係る企画立案及び事業の実施

【一般競争入札等】

A. 民間企業等(13社)
10百万円

事業に必要なソフトウェア、
調達及び機械修理の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A 永和開発サーベイ(株)			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
備品費	数値写真原データ(茨城県海岸震災被災箇所)	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	永和開発サーベイ(株)	数値写真原データ(茨城県海岸震災被災箇所)	3	特命随意契約	-
2	北海道地図(株)	ソフトウェア(ArcGIS)の保守	2	5	86.7%
3	(株)昭文社デジタルソリューション	電子国土地図情報の座標補正ソフトウェア作成	1	2	91.7%
4	(株)パスコ	ソフトウェアの保守ほか	1		
5	三巧印刷(株)	印刷(2万5千分1・5万分1・20万分1模範図作成)	1	随意契約	-
6	(株)ホサカ	消耗品購入	0	4	89.6%
7	丸善(株)筑波営業部	図書・県別マップルほか(北海道道路地図外64点)	0	随意契約	-
8	住友ナコマテリアルハンドリング販売(株)土浦営業所	備品修繕	0	随意契約	-
9	(株)エス・エイ・ケー	備品購入	0	随意契約	-
10	東京カートグラフィック(株)	電子国土基本図索引図の提供データ処理プログラム作成	0	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					